

2011年（平成23年）12月26日（月曜日）



星空の不思議学ぶ

山形で
催し

NPO法人小さな天文学者の会（柴田晋平理事長）

主催のイベント「宇宙の不思議をのぞいてみよう」が25日、山形市の県産業科学館で開かれ、子どもたちが

山形の空の星座早見盤を作る子どもたち

山形市・県産業科学館

星座早見盤などを作りながら星空に親しんだ。

会場には、星座にまつわる神話を調べて塗り絵をしたり、山形の空を想定した星座早見盤を作るコーナーを設けた。宇宙空間を動くシミュレーターでは、子どもたちがコントローラーを手にパソコン上で星座を探

したり、木星の自転の時間を計ったりした。寒河江南部小5年松田瞳さん（11）は「星座にまつわる神話が面白い。空を見上げて星座を探すのは難しいけれど、見つけたときはうれしい」と話していた。

星座や宇宙に興味を持ってもらおうと、同会が定期的に行っているイベントの一つ。星空案内人5人が講師を務めた。